

大井第一

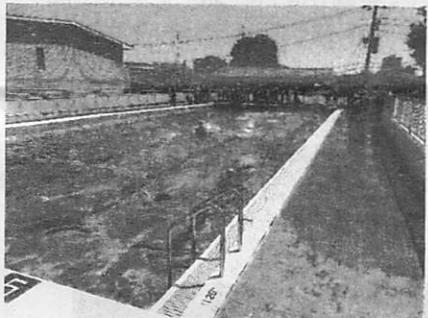
9月

暑い、熱い、夏休み

校長 吉川 信次

今年の夏は例年以上の猛暑となりました。東京では7月、8月の猛暑日が16日となり、熱中症について連日ニュースで取り上げられるほど暑い夏となりました。また、この夏はパリオリンピック・パラリンピックが開催され熱い闘いが繰り広げられテレビに釘付けになった子どもたちもいたのではないでしょうか。今回の学校便りではこの夏の暑かった、熱かった夏休みについて私目線で紹介します。

○暑かった！！頑張った！！夏季水泳指導

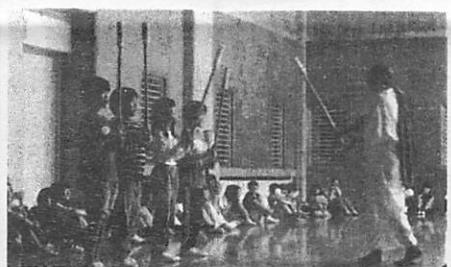


気温・水温・暑さ指数を適宜測りながら水泳指導実施の有無を判断しました。残念ながら5日間のみの実施となり、午後まですべて行えたのは2日間だけでしたが、のべ713人の子どもたちが参加しました。普段の授業とは少し異なり、安全に留意しながらも夏休みの開放感があり、笑顔いっぱいでの水遊びをしたり、泳力を磨いたりしました。教員も子どもと一緒にになって楽しむ姿が見られとても有意義な夏季水泳となりました。都内の学校では暑さ対策のために夏季水泳を廃止にしたり、教員負担軽減のため地域のスイミングスクールへ移行したりしているという話があります。来年度の実施については今後検討していくことになりますが、水難事故の予防にもつながる水に親しむ学習は大切にしたいと考えています。

○研究、研修、熱い教職員



○5年生の成長に熱い期待



「教員の夏は自己研鑽に励め」とよく言われます。本校では11月の研究発表会の準備期間として4日間の校内研究会を行いました。この2年間行ってきた研究のまとめをどのように発表するのかをグループに分かれ検討し、研究内容を表したポスターを作成しました。また、当日行う授業についても講師の先生からアドバイスを受け具体的な授業のイメージを固めてきました。主体的に取り組み、学んでいる姿を見て大変頼もしく、嬉しくなりました。学び続ける本校の教員のハートは熱いです。11月8日(金)5校時のみですが学校公開となっています。足をお運びください。

8月6日、7日に日光林間学園に行ってきました。初めての光林荘(宿舎)での生活なので戸惑うことが多く、一つ一つの行動に時間がかかることがあります。一日目、二日目と経験を重ねていくことで時間通りに行動することができました。時間を守ることは相手を大切にすることにもつながり、とても素晴らしいと感じました。残念ながら雨天のためキャンプファイヤーから室内レクに変更となりましたが、「粘り強さの火」(松組)

「全力の火」(竹組)「一致団結の火」(梅組)「笑顔の火」(月組)を灯すことはできました。今後5年生は大一体育祭、探究学習発表会等、様々な行事や学習を通して逞しく成長していきます。そして、最上級生となる開校150周年での活躍に今から熱い期待をしています。

○暑い、熱い、大一体育祭に向けて

大一体育祭に向けて準備を始めました。特に暑さ対策について話し合い、次のように検討しております。「全体での休憩時間を15分設ける。」「プログラムを低・中・高学年と集中させることで競技後に教室で休息をとる時間を設ける。」「準備・片付けを手際よく行い、入退場を簡略化することで種目間の時間を短縮する。」等です。当日だけでなく練習の時から熱中症には十分に留意しながら取り組んでまいります。子どもたちの熱い思いが表れた体育祭を是非ご覧ください。

6年生 日光移動教室

6年松組 担任 田場川 優子

6月24~26日の3日間で日光に行きました。5年生の日光林間学園以来2回目の宿泊行事ということもあり、今年は少しレベルアップさせました。6年生としての心構えを養うために、ゴールデンウィーク明けに学年集会を開きました。今年度特に意識したのは、「じりつ」。行く前の事前準備の段階から自律して活動し、日光移動教室当日まで、一人一人が自律して自立した行動を心がけました。

1日目は午前中に日光江戸村へ行きました。からくり屋敷などの体験や忍者劇場でショーを見るなど一時間という所要時間の中でそれぞれのグループごとに存分に楽しんでいる様子でした。光林荘に到着後は日光彫り体験をし、夕食後はレクリエーション係主催のクラス対抗ドッジボール大会で盛り上がりました。

2日目は待ちに待ったハイキング。華厳の滝なども観光しながら竜頭の滝まで歩き、完歩後はおいしいソフトクリームをいただきました。そしてその後、日が暮れる頃に開催したのが先生主催の肝試しです。最中は宿舎のいたるところで「きゃ～！」という悲鳴が。終了後は興奮冷めやらぬ様子で「怖かった！」、「でも楽しかった！」と口々に話していました。最終日も天候に恵まれ、無事に日光東照宮を堪能することができました。

様々な一緒に過ごす仲間への配慮、関わってくださった方・一般の方への気遣い、そして感謝の気持ちなど、今回の移動教室を経て新たに気付けたことが各々あったようです。3日間という短い期間でしたが、一回りも二回りも大きく成長することができました。2学期もその気付きを糧に「じりつ」して行動し、さらに次の一步につなげてほしいです。



華厳の滝（水量少な目）



日光東照宮

夏季水泳教室

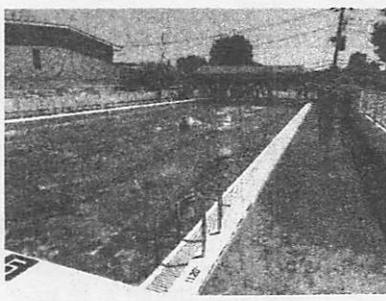
夏季水泳担当 ハ木 健登

今年の夏季水泳教室は、酷暑の影響もあり開催できないことが多くありました。泳ぐことを心から楽しみにしている子、次の検定で合格することを目標にして練習に取り組む子、水泳が苦手なのにも関わらず意欲的に練習に取り組む子など、「少しでも泳げるようになりたい。」という思いを感じる行動や姿が多く見られ、とても感心しました。目標に向けて努力や挑戦を続けていく力はとても大切な力です。水泳に取り組む際に育んだ姿勢をほかの場面でも発揮し、大一の子どもたちが2学期以降大きく成長していくことができるよう、職員一同支援してまいります。



受付時の様子（大混雑）

クロールの水泳指導の様子



5年 日光林間学園

5年担任 上岸 和也

8月6日(火)・7日(水)の一泊二日で日光林間学園に行ってきました。大自然のなかで、いつもとはちがう集団生活。これまで気付かなかった友達のいいところが見つかったり、励ましの声をかけ合ったり、係活動などでお互いに助け合いながら過ごしました。2日間という短い期間ではありましたが、子どもたちだけで立派に行動することができました。

特に全体で行動する時には、それぞれが自分のやるべきことを考えることができるようになりました。しおりを読んで次の見通しをもって班行動することや、部屋の片付けなど、友達と協力して進めた経験は、子どもたちの心を一段と成長させ、自立へ近づく一歩となったように思います。

2学期からの学校生活では林間学園での成長を生かしつつ、大井第一小学校の高学年としてより頼もしい姿を見せてくれるはずです。保護者の方々をはじめ、この日光林間学園を支えてくださった方々に心より感謝いたします。

1日目 ハイキング キャンプファイヤー



出発式を終えて、
いよいよ林間学園
スタート！



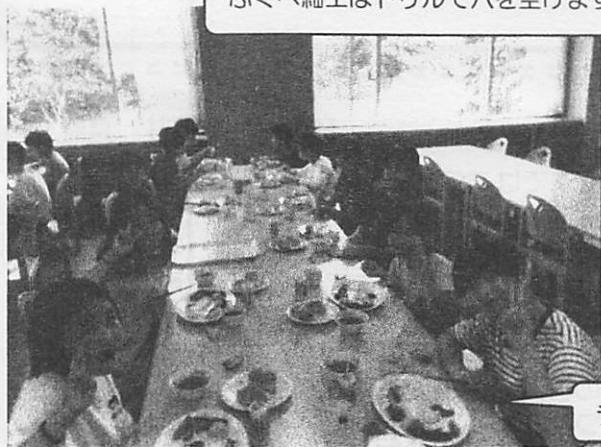
森林浴をしながら
ハイキング

湯ノ湖湖畔でお弁当を食べる。バスを停めた駐車場にトンボが大量発生していてちょっとした騒ぎになりました。



歩いたあとは、アイス

2日目 ラジオ体操・朝活 ふくべ細工(日光伝統工芸)体験



ふくべ細工はドリルで穴を空けます



ラジオ体操後の朝ごはん。パンとスープはおかわり自由



年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて

廊下は静かに歩く～廊下は静かに歩きましょう～

保健のめあて

ハンカチとちりがみを身に付けよう

給食のめあて

正しく配せんしよう



9月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	日		16	月	敬老の日
2	月	始業式 給食なし	17	火	放送朝会 体育祭時間割始 体育祭係打合せ① 計測（6年）
3	火	放送朝会 個人写真撮影（6年）	18	水	理科校外学習（4年）
4	水	安全指導 計測（1年）夏休み作品展（始）	19	木	応援練習（クラス） 品川歴史館見学（3年）
5	木	計測（2年）避難訓練 午前授業	20	金	音楽朝会
6	金	計測（3年）1年生5時間授業始 委員会	21	土	
7	土		22	日	秋分の日
8	日		23	月	振替休日
9	月	計測（4年）出前模擬選挙（6年） すくすくスクール始	24	火	放送朝会
10	火	放送朝会 計測（5年） クラス写真撮影（6年） 都獣医師会出前授業（1年）	25	水	応援練習（クラス）
11	水	フレンドタイム 応援団練習（始）夏休み作品展（終）	26	木	応援練習①（1校時）8:45～松 9:10～竹
12	木		27	金	応援練習②（1校時）8:45～梅 9:10～月
13	金	児童集会 クラブ	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	応援練習予備日 体育祭係打合せ②

生活指導部より

元気に2学期を過ごすために

生活指導部 青柳 麻彩

いよいよ新学期が始まりました。大一の皆さんにはきまりを守りながら、実りある夏休みを過ごすことができたことだと思います。

さて、9月の生活目標は「静かに歩く（廊下は静かに歩きましょう）」です。夏休みの延長で気持ちが緩む時期です。学校での正しい生活を思い出せるよう、学校全体で目を掛けていきます。10月に控えている体育祭では熱中症対策に加え、怪我にも注意して全員で本番を迎えるものです。規則正しい生活のリズムを取り戻して元気に2学期をスタートしましょう。

リーコラム「かかわる・創る」

音楽専科 櫻井 真麻

本校では、毎月「音楽朝会」を実施しております。昨年度まではコロナの影響で各教室で実施していたため、学級の中でしか歌声を合わせて歌うことができませんでしたが、今年度からは体育館に全校児童が一斉に集まって歌えるようになりました。5月に実施した時には、各学年が一生懸命に歌ってはいたものの、まとまりがある歌声とは言えない状態でした。児童の反応も様々で、今までと違った歌声のひびきに喜ぶ子、戸惑う子など様々でした。しかし、音楽朝会の回数を重ねるごとに、高学年は低学年にきれいな歌声を聞かせるように、低学年は高学年の歌声を真似するように、結果お互いが声を溶け合わせるように、少しずつ一体感のある歌声に変わってきました。9月以降の音楽朝会も、とても楽しみです。

学校教育で行われる音楽活動のほとんどが、人と人とのつながりのある活動です。お互いを思いやることで、気持ちがつながり、心地よい音楽を共有できます。児童一人一人が音楽はもちろんのこと、学校生活を通して人との関わりを大切にできるよう、今後も支援していきたいと思います。